

# 「難民」化する若者と、 その可能性

～支援は「パン」のみにあらず～

「人はパンのみにて生きるにあらず」という言葉がありますが、昨今の社会は、パンを売り買いすることのみが生きることだと言っているかのようです。売れないパンに価値はない、買えない人間にも価値はない、売り買いのできない人間は生きてはいけないう言っているかのようです。また、貧困問題が語られるときも、低学歴だと貧困の再生産になるからと、学歴を身につけることが奨励されますが、安定した雇用は限られたイスで、イス取りゲームになっているなかでは、誰かがそこに座れば、誰かははじかれてしまいます。

いまの若者は「難民」化しているとも言われます。それは、非正規雇用が増え、家族も流動化し、よるべなく生きざるを得ないからでしょう。しかし、そもそもは、売り買いのみに価値があって、生きることが、そのなかのゲームになっていることがおかしいのではないのでしょうか。もちろん、

生きていくには**お金**は必要です。しかし、それだけが価値になっていては、人は生きていけないのではないかと思います。そうしたなか、「難民」は逆に、これまでの社会では価値のないとされていたものに気づき、そこから何かを生み出す可能性にも開かれていると言えます。

**アート**は、そのひとつでしょう。アートは社会の薄っぺらい価値観に穴を開けて、私たちの生に、何やらまがまがしくも力のあるものを吹き込み、それが新たな力を生んだりもします。それを一部の特殊な人のものに閉じ込めるのではなく、私たちが日常のなかで、お金のみではない価値を、何かの切口をもって見だして、それを分かち合っていくことはできないのか。そんな思いから、対談企画を考えました。

対談者は、鳥居さん（歌人）とアサダワタルさん（日常編集家）です。お二人とも、エラそうな箱のなかで活動してきた人ではありません。お二人の話からは、きっと、まがまがしくも、楽しい息吹が感じられることでしょう。当事者・支援者の立場を問わず、いまの社会に何か腑に落ちないものを感じてる方、ぜひ、ご参加ください。



鳥居 × アサダワタル  
(歌人) (日常編集家)



\*プロフィールは裏面に

2017年3月11日(土)

13:30～開演(13時～受付開始)

16:30 終了予定

会場: エル・おおさか本館 5F 視聴覚室

参加費: 1000円

\*裏面に地図

主催: NPO法人フォロ

●申し込み連絡先

TEL: 06-6946-1507 / FAX: 06-6946-1577

E-mail: info@foro.jp

※ホームページからも申し込みできます。

URL: <http://www.foro.jp>

## ●○パネリスト紹介○●



### 鳥居

三重県出身。歌人。孤児院育ち。ホームレス生活を経験。義務教育を受けられず、拾った新聞などから、独学で文字と短歌を学んだ。生きづら短歌会（ひきこもりやニートなど、生きづらい人と短歌を楽しむ会）、虹色短歌会（セクシャルマイノリティや夜のお仕事をしている人と短歌を楽しむ会）、こども短歌講座（月に1度フリースクールで開催）それぞれを主宰。2012年、短歌をつくりはじめる。全国短歌大会(穂村弘選)佳作。2013年、路上文学賞。(小説) 2014年、中城ふみ子賞候補作。2015年、多様な教育機会確保法案に対し、形式卒業問題について意見提出。2016年、歌集「キリンの子」刊行。短歌集としては異例の支持を集めているとして「クローズアップ現代」「ユアタイム」「NEXT」ほか各メディアで取り上げられ、雑誌「ユリイカ」では短歌特集も組まれた。amazonでは、刊行から1年を経た現在も ベストセラー1位をつづけている。



『キリンの子』



### アサダワタル

大阪生まれ。「表現」を用いて、ふだんの日常・既存のコミュニティの「あたりまえ」をヘンテコでちょっぴり幸せな方向へと編みなおすために、さまざまな創作・研究に勤しむ。おもな手段は言葉と音楽。著作に『住み開き 家から始めるコミュニティ』（筑摩書房）、『コミュニティ難民のススメ 表現と仕事のハザマにあること』（木楽舎）、『表現のたね』（モ\*クシュラ）、CDに『歌景、記譜、大和川レコード』（路地と暮らし社）など他編共著参加音源多数。またソロ演奏や多様なコミュニティと協働で行う音楽（アート）プロジェクトの企画演出、ドラマを担当するユニット「SjQ++」ではメディアアートの世界的な賞であるアルス・エレクトロニカにて優秀賞受賞(サウンドアート部門、2013年)。障害福祉とアートを繋ぐラジオ番組「Glow 生きることが光になる」(KBS 京都)パーソナリティ、大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員、京都精華大学非常勤講師、博士(学術)。



『コミュニティ難民のススメ』



『住み開き』



会場：エル・おおさか

〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14

**NPO法人フォロ** 大阪市中央区でフリースクールや若者の居場所などを運営しています。  
<http://www.foro.jp>

2014年より、NPO法人フォロでは、ソーシャルワークの視点にもとづいて、不登校の子ども・家庭をサポートする社会資源ネットワークの構築をはかる事業をしています(大阪市ボランティア活動振興基金助成事業)。この事業は、フリースクールなどが協同し、関係機関との連携など、セーフティネットの役割を果たすことを目的としています。

本企画も、この事業の一貫です。